

アスベストの被害から子どもたちを守ること、 非核平和都市宣言 20 周年記念事業の実施について 質問

9 月定例会



本庄ケーブル
テレビから掲載

本庄市議会9月定例会報告

本庄市議会第3回（9月）定例会は8月25日に開会され、9月22日に閉会しました。
今議会には、今議会に提案された主な議案は、子育て支援に関して市職員の時間外勤務の免除の対象となる子の範囲を、3歳未満から小学校入学前までに拡大する条例の一部改正、市職員の育児休業取得をより取りやすくするための条例の一部改正、3年に1度の参議院選挙に合わせて選挙の公営に係る公費負担の限度額を引き上げる条例の一部改正、市道路線の認定・廃止、2025年度一般会計補正予算などで、計13件が可決されました。
また、同じく最終日には、追加議案（決算認定関係）6件が提案され、質疑が行われたのち決算特別委員会に審査が付託されました。決算については12月議会冒頭で、採決が行われます。

柿沼綾子議員の一般質問

1、アスベストの被害から子どもたちを守ることにについて

質問 コスパのよさから、かつては建築物の壁や屋根、配管の部分などいろいろなところに使われていたアスベスト（石綿）は、今、多くの建築物の建て替えの時期を迎え、2028年にはそのピークを迎えるといわれている。

アスベストの被害は30年先、40年先に発症するという性格のものであることから見過ごされがちになる怖いものである。

アスベストの健康被害について市ではどのようにとらえているのか、本庄市において過去と現在、アスベストの使用の状況、解体工事などでの対策、関係法令や、条例・規則でのアスベストの扱いはどう行ってきたのか何う。また民間の施設などの解体においてはどうなっているのか、市はどのように関与しているのか何う。

川崎市では、2011年に「川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例」の改正で石綿の飛散の防止に関する事項を詳細に加えている。

本庄市で該当する「本庄市環境基本条例」の中にはアスベストも石綿の文字も見当たらないが、これでよいと考えているのか、あわせてアスベスト被害から子どもたちの将来を守るために今何ができると考えているのか見解を求める。

答弁 アスベスト（石綿）はきわめて細い天然の繊維状鉱物で、飛散防止の措置を講じないと人体に吸入してしまい、長い潜伏期間のち中皮腫や肺がんを起す可能性があるもので、昭和期に建築材料として広く使われ公共建築物にも使用されている。

現在では完全に使用禁止となっており、「大気汚染防止法」や、解体作業方法や廃棄物処理の基準を厳格に定めた「労働安全衛生法」などの関係法令、県のマニュアルを順守して建築物の解体工事を行っている。解体工事に先立っては作業に従

事する労働者の安全の配慮や、近隣住民に訪問での工事説明を行っている。木造2階建てまでは市が届け出受付の一部を担い、大規模な解体は、熊谷建築安全センター、北部環境管理事務所への届出が定められている。

本庄市環境基本条例の見直しについては国・県の制度改正や、社会ニーズを注視していく。

2、非核平和都市宣言20周年を迎えるにあたって

質問 来年の本庄市非核平和都市宣言20周年にあたり、記念事業に取り組むことについて何う。

また、2025年5月に国連本部に植樹された被ばく2世の柿の木（長崎で被爆した柿の木）を市内に植樹してはどうか。

また、今年度行った中学生の広島派遣は、今年だけでなくこれから毎年実施してもらいたいと考えるがどうか。

答弁 本市では2006年（平成18年）10月に非核平和都市宣言を告示し、非核パネル展、青年平和学習事業、懸垂幕の掲示、広報紙への掲載を行ってきた。非核平和の取り組みは日々不断に続けることが大切という考え方もあるので、これらの取り組みのさらなる充実を検討していきたい。中学生派遣の検証、評価はこれから予定していく。



日本共産党
本庄市議会ニュース
No. 178
2025年11月9日(日)
発行・日本共産党本庄市議会議員
市議会控室
本庄市本庄3-5-3市役所内
党本庄市委員会 21-2098
柿沼綾子 24-3508
生活相談はお気軽に
<http://www.jcp-saitamahokubu.jp/>

写真で見る柿沼綾子議員の活動(一部をご紹介します。)



毎年欠かさず市長に予算要求書を提出(市長応接室にて)
2023年11月

毎年国民平和大行進に参加

市長、富田議長も挨拶されました。2023年7月

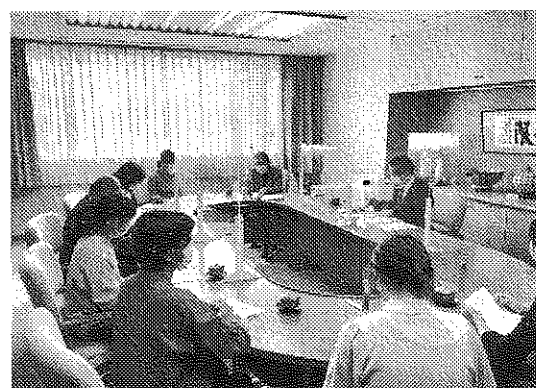


いちはやく 降ひょう被害の調査に



雹の襲来で倒されたトウモロコシ畑の調査をする柿沼綾子議員(今井地域)
2022年6月

保育園の市長との懇談会に参加。(市役所3階) 2022年11月



ロシアによるウクライナ侵略に抗議して市民の皆さんと本庄駅前でスタンディング
2022年4月

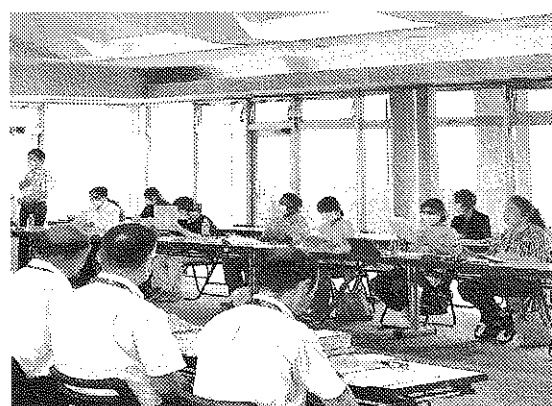


マリーゴールドの丘に案内板が設置されました

毎年、予算要求書の中に掲げて要望していた案内板の設置が実現しました。2024年8月



毎年埼玉社会保険推進協議会の自治体キャラバンに参加。(市役所6階大会議室) 23年8月



JR東日本へ交通政策について要望書を提出。
2025年2月



福岡市水道局を視察し、漏水対策について説明を聞きました。
2025年7月

